

親子であそぼう！ えんげきワークショップ

この演劇ワークショップは、遊びのように楽しみながら、創造性をはぐくみ、グループで話し合い、合意形成をしていく過程を学ぶことができるようプログラムされています。コミュニケーション能力や非認知スキルが向上する効果があります。

えんげき広場 cue では、この演劇ワークショップを学校や地域でおこなっています。2018年に福岡市と筑紫野市の小学校で初めて実施して5年目となりました。私たちは演劇ワークショップを全ての子どもたちに体験してほしいと願っています。

演劇のまちづくりをすすめる『小さな世界都市豊岡市』で、小学1,2年生の演劇の全授業を担う、わたなべなおさんのワークショップを、ぜひこの機会に親子で体験してください。参加お待ちしております。

平田オリザさん
豊岡を紹介する動画



対象:3歳から18歳までの子どもとその保護者。

子どもだけの参加もOKです。

定員:親子・子ども全員で30名

(先着順・定員になり次第メ切)

参加費:無料

申込:①参加者全員の氏名 ②子どもさんの年齢

③参加する会場 ④当日連絡がつく電話番号

※18日、19日のどちらかを選んでご参加ください。

以上を記名して、下記の QR コードからお申込みください。

お申込みホーム



2023年11月18日(土)

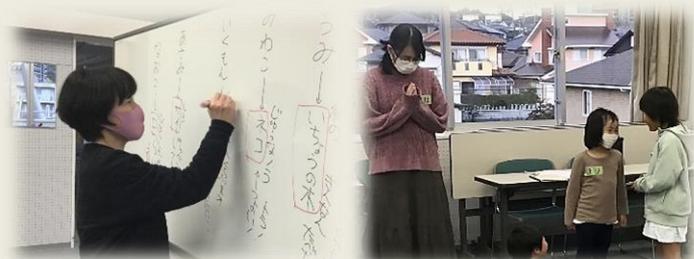
10:00~12:30 (9:45受付開始)

筑紫野市筑紫南コミュニティセンター
筑紫野市原田4-16-6 (JR原田駅徒歩6分)

2023年11月19日(日)

10:00~12:30 (9:45受付開始)

福岡市博物館 講義室1
福岡市早良区百道浜3丁目1-1



【お問合せ】 NPO法人えんげき広場 cue ホームページ



講師紹介 ファシリテーター わたなべ なおこ



演出家。NPO 法人 PAVLIC 理事。1974 年生まれ。兵庫県赤穂市出身。神戸大学卒業。1988 年より中央戯劇学院(北京)に留学。2000 年、劇団あなざーわーくすを設立。観客と俳優の間のコミュニケーションを軸に展開する、ユニークなスタイルで演劇活動を行っている。また、ワークショップ、ファシリテーターとしても、幼稚園児から 80 代のおじいちゃんまで、様々な年代を対象にワークショップを行い全国各地で活躍している。演劇のまちづくりをすすめる『小さな世界都市豊岡市』で、小学 1,2 年生の演劇の全授業を担う。



➡豊岡市公式動画：豊岡市非認知能力向上事業
プログラム作成：わたなべ なおこ プログラム監修：平田 オリザ

えんげき広場 cue は、学校や地域で演劇ワークショップを行う NPO 法人です

私たちの取り組む課題

今、子どものそだちの現状は大変困難になっています。少子化にもかかわらず増え続ける不登校、子どもの自殺、いじめ、子どもの貧困、また学力格差、文化資本の格差の広がり、コミュニケーション能力の問題もしばしば囁かれます。

その社会的背景には、地域社会において子どもが育つ環境が変化していること、加えて少子化、核家族化が進行し、子ども同士が集団で遊びに熱中し、時には葛藤しながらお互いに影響し合って活動する機会が減少し、様々な体験の機会が失われていることがあげられます。そして私たちは、明治以来 150 年続く学校制度を緩やかに変えていくという課題に直面しています。

現代社会で失われつつある子どもの「ごっこあそび」は、子どもの心を開放し癒す効果があります。「あそび」は子どもの成長に欠かせないのです。演劇ワークショップはごっこ遊びの要素も大きいのです。さらに、コロナ禍で失われた子どもたちの「友達と遊ぶ」「外食する」「旅行する」「中止や縮小した学校や地域の行事」といった多くの体験を、演じることで身体で経験し、閉じ込めた心を開放する効果もあります。

ドラマは毎回起こる

演劇ワークショップは万能ではありません。しかし、毎回いろいろなドラマがおこるのも事実です。他者との出会いが少なく固定した友達関係、あるいは先生との関係性が変わるきっかけをつくります。保健室登校や特別支援学級の子が面白いアイデアを出したり、いつも遊ばない子と気が合ったり、自己中心的な子が協力したり、自身を表現することで元気になったりするのです。友達の評価が変わる、表現することで表情が明るくなる、保健室登校だった子がクラスに入るということが起こっています。

特別にプログラムされた演劇ワークショップ



私たちの演劇ワークショップは、子どもたちの「コミュニケーション能力」や「非認知スキル」を向上するようにプログラムされています。子ども一人ひとりから出てくるアイデアや創造を、身体や言葉で表現し、グループで話し合っ合意形成・発表することで子どもの主体性や多様性を育む環境をつくります。芸術家を派遣して、文化資本の格差を埋める取り組みでもあります。

私たちは、演劇ワークショップを福岡の子どもと保護者に体験してほしいと願っています。

【お問合せ】 NPO法人えんげき広場 cue

ホームページ

